

東海スタートアップエコシステムによる地域創生の実現

～岐阜大学発スタートアップの創出／成長促進と、起業家の育成／輩出～

概要：東海スタートアップエコシステム構築に向けた取り組み

デジタル革命をはじめとする急速なテクノロジーの進展や自動車産業の構造変化など、大変革期を迎える中、世界的な製造業の集積地である東海地域においては、新たなイノベーション循環エコシステムの構築を進め、日本経済を牽引する「スタートアップと新産業が次々に生まれる新しい社会」を創造することが求められています。

東海国立大学機構および岐阜大学は、イノベーションを生み出す原動力、また知の源泉として、優れた技術シーズを活用した競争力の高い大学発スタートアップを創出するとともに、その基盤となる起業人材を育成・輩出することで、地域の中核を担い、未来社会の実現に貢献します。

この取り組みにより、アントレプレナーシップ（起業家精神）を持つ起業人材が中心となり、社会的インパクトの大きいスタートアップを継続的に生み出すとともに、新たな価値・資源が地域社会に還元されます。さらに、企業・自治体・金融機関などステークホルダーの皆様と連携し、さらなるイノベーション創出の礎となる「東海スタートアップエコシステム」を構築することで、地域経済の活性化・発展、新産業の創出促進、産業構造の変革、そして地域創生に寄与していきます。

主な取り組み

- ① 岐阜大学発スタートアップの創出・成長支援
- ② 起業家の育成教育（アントレプレナーシップ教育）・輩出

岐阜大学を起点に、岐阜・東海地域に起業風土を根付かせ、地域経済の活性化・新産業創出・東海地域のスタートアップエコシステム構築を目指します



【学術研究・産学官連携推進本部における主な取り組み】

① 岐阜大学発スタートアップの創出・成長支援

- ・ シーズ発掘：全教員を対象とした起業シーズ調査発掘活動：研究データ分析／教員意識調査アンケート／ヒアリング
- ・ GAP ファンド：大学連合 Tongali プラットフォームとの連携、GAP ファンドプログラムの伴走支援
- ・ 起業前支援：GAP ファンド参画教員、そのほか教員・学生支援、環境整備（TOIC 棟ほか）、県・市・金融機関連携
- ・ 起業後支援：認定ベンチャー審査・称号付与・支援、共同研究支援、環境整備（TOIC 棟ほか）、協力会・県・市・金融機関連携

② 起業家の育成教育（アントレプレナーシップ教育）・輩出

- 課外教育・大学連合 Tongali プロジェクトの共同運営、岐大アントレプレナー育成プログラムの運営：専門講座（法律や会計）など
- ・ 起業部の運営支援：ビジネスアイデア検討、各種勉強会、コンテスト出場、地域中高生への指導助言、合宿など
- ・ OKB 岐阜大学プラザ（TOIC 棟・OKB SCLAMB）および NOBUNAGA キャピタルビレッジとの連携
- 正課教育・狭義アントレプレナーシップ授業の実施：「アントレプレナーシップ入門」（主に B1・選択）、「アントレプレナーシップ基礎」（B1・社会システム経営学環必修）など
- ・ 広義アントレプレナーシップ授業の実施：知的財産関連など